

特集 第 10 回アジア太平洋最高裁判所長官会議

アジア太平洋最高裁判所長官会議 IN 東京

10th CONFERENCE OF CHIEF JUSTICES OF ASIA AND THE PACIFIC

August 31 – September 5 ,2003



開会式

8月31日から9月5日までの日程で、第10回アジア太平洋最高裁判所長官会議が東京で開催されました。

この会議は、アジア太平洋地域の国や地域の最上級裁判所のトップが一堂に会して、司法や裁判所の運営に関する共通の諸問題を話し合うことを目的として、2年ごとに開催されています。これまで、ニュージーランド、大韓民国、フィリピン、中華人民共和国、オーストラリアなどで開催され、今回、記念すべき第10回目を迎えました。



開会式では、ホスト国の代表として、町田最高裁判所長官から「グローバル化の進む今日の国際社会においてアジア太平洋地域が果たしている役割は大きく、この地域における司法の発展は、世界全体の平和と自由の実現に寄与すると言っても過言ではない。」などとのあいさつがありました。



町田顯最高裁判所長官



司法研修所施設見学(法



裁判官の研修、研究や司法修習生の修習を行っている司法研修所でも、セッションや見学が行われました。



司法研修所でのセッション(大研究室)

今回の会議には、30の国及び地域から、長官及びその随行者等、合計93人が参加しました。

取り上げられたテーマは、司法の独立、裁判所とADR(代替的紛争解決手段)、判例情報の公開及び判例集の入手可能性、下級裁判所の裁判官等に関する諸問題、裁判官及び法律家の教育及び研修、司法制度改革等、様々な分野に及んでいましたが、どのセッションにおいても、内容豊富なプレゼンテーションと活発な議論が繰り広げられました。



最終セッションである「司法制度改革」では、町田最高裁判所長官が、現在進行中の司法制度改革についてプレゼンテーションを行いました。

最高裁判所でのセッション (大会議)

プレゼンテーションの後には、日本の制度等の現状や今後の展望等に関する質問が相次ぎ、日本の司法の在り方に対する関心の高さが伺われました。





最高裁判所大法廷見学



大法廷裁判官席



最高裁判所正面玄関前

参加国・地域

アフガニスタン, オーストラリア連邦, バングラデシュ人民共和国, ブルネイ・ダルサラーム国, カナダ, 中華人民共和国, 香港特別行政区, マカオ特別行政区, フィジー諸島共和国, グアム, インド, インドネシア共和国, 日本国, キリバス共和国, 大韓民国, マレーシア, ミクロネシア連邦, モンゴル国, ミャンマー連邦, ネパール王国, ニューカレドニア, ニュージーランド, 北マリアナ諸島連邦, パラオ共和国, フィリピン共和国, ロシア, サモア独立国, シンガポール共和国, タイ王国, ベトナム社会主義共和国

最後に, 次回第 11 回会議をオーストラリアのゴールドコーストで開催することを決定し, 2005 年に同地での再会を約して, 全会議日程を終えました。